

TOKYO FM『シンクロシティ』が 杉並区立和田中学校にて、コラボレーション授業を開催 ～優しい人って、どんな人？～

本日10月17日(月)、TOKYO FM『シンクロシティ』(毎週月～木曜日 16:00～19:00)は、杉並区立和田中学校(校長:代田昭久)の三年生の4クラス(約150名)を対象に、「優しい人ってどんな人」をテーマにしたコラボレーション授業を開催致しました。

今回のコラボレーション授業は、本年6月にTOKYO FM『シンクロシティ』で放送された企画「優しい人って、どんな人？」(街の人々に「優しい人」について意見を伺い、様々な角度のコメントを放送する事で、リスナーと共に「やさしいとは何か？」を考えた企画)を偶然聞いた、杉並区立和田中学校教諭からTOKYO FMへの1本の問合せから実現致しました。

杉並区立和田中学校は、2003年に都内公立中学校で初の民間人校長である藤原和博氏が就任(2008年に退任)して以降、様々な教育カリキュラムを実施して全国的に注目を集めている中学校です。

今回、「道徳」授業の一貫として、進路の選択を控えて気持ちがばらばらになりがちな中学三年生を対象に、「優しさ」とはなにかを考えてもらう目的で開催致しました。TOKYO FMからは、『シンクロシティ』パーソナリティー 堀内貴之が1クラスの授業に参加し、同クラスの生徒と共に、相手の気持ちや立場の尊重とはどんなことかや、誰に対してもあたたかく接する事はできるか、などを考えました。

■ 特別授業概要

日時: 10/17(月) 9:50 ~ 10:35

場所: 杉並区立和田中学校 教室

対象: 中学3年生 約150名

科目: 道徳

教諭: 4クラス、各々の担任 ※3-Bにて行われた授業へパーソナリティー堀内が参加。

■ 授業内容

教室で、6/29(水)の『シンクロシティ』放送内「優しい人ってどんな人？」の音源を流し、東京の人々が答えたリアルな声を聴いた上で、生徒たちも各々、自分の考えをワークシートに記入し、発表した。

発表した生徒へはパーソナリティー堀内が質問を投げかけ、一步深いところまで一緒に考える、というキャッチボール形式で、45分の授業を行った。



担当教諭 :

- ・「音楽室でテストの採点をしている際に偶然『シンクロシティ』の放送を耳にし、『優しい人ってどんな人?』の放送内容を生徒に聴かせ、生徒たちにもこれを考えてもらいたい、と思い、TOKYO FM へ問い合わせた。」
- ・「この授業はひとつの結論を出すものではない、普段生徒がぼんやり考えていることを口にしたり書いたりすることが大切。」

和田中学校 生徒 :

「優しいひとってどんな人?」という問いに対して

- ・ (男子生徒)人のことを考えて、その人のために行動できる人。
- ・ (女子生徒)人にありがとう、と言え、人からありがとう、といわれる人。

誰にでも優しくする人が本当にやさしい人である、という意見に対して

- ・誰か一人にだけ優しいと、将来その関係が変わったときのことを思うと不安になるから、どんな人にも優しいほうがいい。
- ・誰にでも優しい人でありたいが、自分はそうではない。嫌いな人には優しく出来ない。
- ・相手がどんなに悪い人でも誰にでも優しくするのが正しいのか、考えるべきだ。

パーソナリティー 堀内貴之

- ・以前、自分が体調を崩した際に、多くの人が当初、声をかけて心配してくれたが、一人だけ、自分が全快するまでずっと気にかけてくれた人がいた。そのとき、長い時間かけて想ってくれるという優しさを知りた。そしてそれが『本当の優しさって何だろう?』を考えるきっかけになった。
- ・優しさとは何か、は一生かけて考えていくテーマ。今日をきっかけに、これからずっと、答えを探し続けてほしい。



■ 番組概要

- ◇番組名 シンクロシティ
- ◇放送日時 毎週月～木曜16:00～18:45
- ◇パーソナリティー 堀内貴之、MiO
- ◇番組HP <http://www.tfm.co.jp/city/>

■ 杉並区立 和田中学校

- ◇所在地 東京都杉並区和田2-21-8
- ◇校長 代田 昭久 / 副校長 石田 光男 ・ 武井 浩司
- ◇HP <http://www.wadachu.jp/>